

Ichiba journal

Canvas



自ら学び、自らを表現する姿を目指して

今年度より3年間、市場小学校では京都府小学校教育研究会の協力校として、「図画工作科」における学びの、一層の充実・向上を目指して研究を推進していくことになりました。研究主題を、

**安心できるつながりの中で、自らの学びを楽しみ、新たな価値を生み出す児童の育成
～造形的な見方・考え方を働かせながら、自分の思いを表現できる学びの工夫～**

と設定しました。そのような中で、4月より全校で取り組んでいる「図工タイム」。先日は「紫陽花の花づくり」を行いました。異年齢でのあたたかな関わりの中で、楽しそうに制作活動に向かう子どもたちの姿がとても印象的でした。これまで市場小学校で大切にしてきたこのような「つながり」と「自ら学びに向かう力」を土台にし、図画工作科だけでなく、他教科、行事等と相互に関連させながらの学びを通して、これからの社会において必要な「新たな価値を生み出す力」「自分の思いを表現する力」を育むことを目指し研究を進めていきます。子どもたちは無限の可能性を秘めています。1人1人が真っ白なキャンバスを自分の色で自分らしく彩り続けていける…そんな姿をタイトル「Canvas」に込めて。今後も学校での取組や子どもたちの姿をお伝えしていきます。

学び方ブラッシュアップ週間
ありがとうございました！

「自ら学びに向かう力」を育む上で、家庭での学習の取り組み方もとても大切になってきます。

ご家庭で子どもたちの取り組む姿勢やカードの記述を見ていただいた手応えはいかがでしたでしょうか。学校では、「今日はこんな自学してきたー！」「苦手な漢字を練習してきた！」といった声が聞こえていました。子どもたちの設定したためて、またそれに対する学習への取組方や自主学習の内容を見ている、自分の力を少しでも高めようと意欲的に取り組んでいることが伝わってきました。

保護者の皆様に、励ましのコメントやアドバイスを記入していただいたこと、家庭学習に関わっていただいたことが、意欲の高まる大きな支えになっています。子どもたちの「頑張りたい」という前向きな思いを育み、「できた」という達成感や「わかった！」という喜びの中で、更に主体的に学習に向かう姿勢を高めていきたいと思っています。今後ともご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

おうちの方からのコメントより

- 毎日30分～1時間集中してできたね！字がとってもいいね！でビックリしました！自分で考えてやることを決めてできたので、とても良かったです。学ぶ楽しさがたわったよ！
- 自分でやってみようと思うことを考え、取り組めたのはとてもステキだったね！これからも”知りたい”という気持ちを大切にしていこうね。
- 苦手な計算に一生けんめい取り組みました。よくがんばりました。これからも苦手なことをねばり強く学習しましょう。

カードを見ていると素敵なおめあてがいっぱいでした！「めあてを立てる」とは言いますが、言うほど簡単なことではありません。大人であっても、悩む場面も少なくないのではないのでしょうか。それでも、自分でめあてを立てることを大切にするのは、一度自分の思考をくぐることで、より意識してその活動や学習に向かうことができるからです😊それをくり返し積み重ねていくことで、自分をより深く見つめることができ、自分自身にとってより意味のあるめあてを立てられるようになっていきます。そして、それが深い理解と学びにつながっていくと思っています！

学び忍者 OHANA

